AXIS 2110 ネットワークカメラ ユーザーズマニュアル

補足資料



アクシスコミュニケーションズ株式会社

クイックリファレンス

Installation Wizard	5
Welcome Page 5	》 ウェルカムページ
Security 5	》ユーザの追加と削除
	パスワードの設定
	アクセス権の設定
Date and Time 6	》日付と時刻の設定
Image Settings 7	》画像の表示方法の設定
	静止画像、ライブ画像の切り替え
	画像サイズの選択
	圧縮率、輝度、ホワイトバランスの設定
	画像上部に表示する情報の設定
Focus 8	》 フォーカスアシスタント
Modem or Network 8	》接続する対象の選択
Network TCP/IP 9	》ネットワークの各種設定
	ネットワークカメラの IP アドレスの設定
Modem Settings 10	》モデムの各種設定
Audio 11	》AXIS 2191 の有効・無効を選択
Audio Mode 11	》音声モードの設定
Installation Wizard - Finish 12	
Application Wizard	
Welcome Page 13	》 ウェルカムページ
Continuous Uploading or Alarm 13	》画像の撮影方法の選択
	連続して画像をアップロード
	アラームが発生した時に画像をアップロード
Taking Pictures Continuously 14	》画像を連続して撮影する(条件 1)の指定
Taking Pictures 14	》画像を連続して撮影する(条件 2)の指定
Alarm Pictures 15	》アラーム画像を撮影する(条件 1、2)の指定
Upload 15	》画像のアップロード方法、プロトコルの選択
ISP 16	》プロバイダの各種設定
FTP 17	》FTP サーバの各種設定
SMTP 18	》SMTP メールサーバの各種設定
Alarm Buffer 19	》アラーム発生前後の画像を撮影する条件の指定
Application Wizard - Finished 19	

Administration Tools	20
Image - General 20	》画像の表示方法の設定
Image - Focus 22	》フォーカスアシスタントの有効/無効切り替え
Network - TCP/IP 22	》ネットワークの設定
Network - SMTP 23	》SMTP メールサーバの設定
Network - Notification 23	》IP アドレスの変更通知の設定
System - Date and Time 24	》日付と時刻の設定
System - Users 25	》ユーザの各種設定
External devices - Selection 25	》外部デバイス(AXIS 2191、モデム)の選択
External devices - Audio 26	》AXIS 2191 の設定
Modem - General 26	》モデムの設定
Modem - Advanced 26	
Modem - ISP 27	》プロバイダの設定
Operation - Selection 28	》動作モードの選択
	連続して画像をアップロードする
	アラーム発生時に画像を撮影する
Sequential Operation - Scheduler 28	》連続して画像をアップロードする場合
	画像を撮影する条件の設定
Alarm Operation - Scheduler 29	》アラーム発生時に画像を撮影する場合
	画像を撮影する条件の設定
Sequential Operation - Upload 30	》連続して画像をアップロード、送信する場合
Alarm Operation - Upload 32	》 アラーム画像をアップロード、 送信する場合
Operation - Enable 33	》動作モードの切り替え
Layout - General 34	》ネットワークカメラのホームページのレイアウト変更
	背景、ロゴの表示、リンクの追加
Installation 35	》Installation Wizard を起動
Application 35	》Application Wizard を起動
Support - General 35	
Support - Release Notes 35	》リリースノートを表示
Support - Parameters 35	》パラメータリストの表示
Support - Log File 35	》ログファイルの表示
Support - Restart/Reset 35	》ネットワークカメラの再起動
Support - About 35	
Help 35	
Home 35	》ネットワークカメラのホームページを表示

Installation Wizard

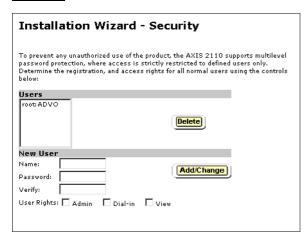
Welcome Page

AXIS 2110 のホームページを開きます。画面の左側にある [Installation Wizard] リンクを クリックすると、まずウェルカムページが表示されます。ウィザードを開始するには、 [Start>]ボタンをクリックします。

Cancel ウィザードを中止 Start > 次ページへ

ヒント ページ間を移動するボタンは、各ページの右下に表示されます。画面の設定によっ ては、Web ブラウザのスクロールバーを使用してボタンを表示する必要があります。

Security



Users

登録されたユーザ名を、「ユーザ名: アクセス権の 種類」の形式で表示します。

ユーザを削除する場合は、登録されたユーザ名を 選択して、右側の[Delete]ボタンをクリックしま す。

New User

ユーザの追加および変更を行います。以下の情報 を入力し、「Add/Change Tボタンをクリックします。

Name: ユーザ名 Password:パスワード Verify:パスワードの再確認 User Rights: アクセス権の設定

Admin: すべての設定および変更が可 Dial-in: モデム経由での接続のみ可

View:画像の閲覧のみ可

ウィザードを中止 前ページへ 次ページへ Cancel < Back Next >

注意!

- root ユーザは削除することはできません。
 - ユーザ名は半角英字 14 文字以内、パスワードは半角文字 8 文字以内で設定して ください。
 - ユーザは、root を含め 20 件まで登録できます。
 - セキュリティ機能を有効にするには、rootユーザのデフォルトパスワード(pass) を変更してください。

Date and Time



Current Date and Time

現在の日付と時刻を表示します。

New Camera Time

日付と時刻を設定する方法を選択します。 [Set Now jボタンをクリックすると、時刻が設定されます。

Time Zone: ネットワークカメラを利用している地域を選択する

Automatically adjust for Daylight saving time changes:

サマータイムの調整を自動的に行う

Synchronize with computer time:

コンピュータの時間に合わせる

Synchronize with NTP Server:

NTP サーバの時間に、分毎に同期。同期する NTP サーバの IP アドレスを指定

Set manually:

手動で時間を合わせる

Cancel ウィザードを中止

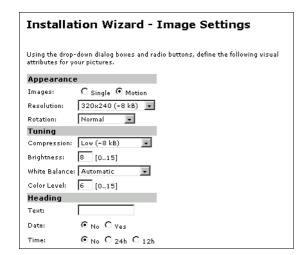
 Next >

次ページへ

ヒント

[Set Now]ボタンをクリックせずに次ページへ移動すると、時刻設定を行わずに先に進むかどうか、確認のダイアログボックスが表示されます。設定を行わない場合は、「OK]をクリックしてください。

Image Settings



Appearance

画像の表示方法を設定します。

Images:Single(静止画像)または Motion(ライブ画像)から選択

Resolution:画像のサイズ(単位:ピクセル)を選択 Rotation:画像の表示方向を、Norma(通常の画像) または Upside-dowr(天地逆さまの画像)から選択

Tuning

画質の調整を行います。

Compression:画像の圧縮率を、Very High(最高) High(高)、Medium(中)、Low(低)、Lowes(最最低から選択

Brightness:輝度を設定

White Balance:使用環境に合わせ、ホワイトバランスを指定

Color Level:画像に使用する、色調のレベルを ((白黒)~ 15(最大)の間で設定

Heading

画像の上部に、以下の情報を表示する設定をします。

Text:表示したいテキストを、ボックスに入力

Date:日付の表示/非表示を設定

Time: 時間の表示 / 非表示、時間の表示形式を設定

注意!

- Text には、15 文字までの半角英数字を入力することができます。
- Heading の情報も画像圧縮の対象となります。高い圧縮率を選択すると、Heading の判読が難しくなります。

Cancel ウィザードを中止

<Back 前ページへ

Next >

次ページへ

Focus



The Focus Assistant is an interactive diagnostic tool for adjusting the focus of the AXIS 2110. Used in conjunction with the Status Indicator, you enable the Focus Assistant to provide both an on-board visual indicator, and a large desktop image display to help you focus the product.

Enable/Disable the Focus Assistant using the buttons below:



Assistant disabled

Enable Disable

Cancel ウィザードを中止

< Back

前ページへ

Next >

次ページへ

Modem or Network

Installation Wizard - Modem or Network

Do you want to connect your AXIS 2110 to an Ethernet network or a modem?

I will connect the camera to:

• An Ethernet network.

C A modem.

Modem or Network

Focus Assistant

を確認します。

てください。

ネットワークカメラを接続する対象を選択します。

フォーカスアシスタントを使用して、ピントの状態

フォーカスアシスタントを有効にする場合は、画面

左下の「Enable ボタンを一度だけクリックします。

ピントを合わせた後は必ず Disable jボタンをクリック押してフォーカスアシスタントを無効にし

[Enable/Disable ボタンの上に、現在のフォーカス アシスタントの状態(有効/無効)が表示されます。 「Assistant enabled」と表示されている場合は、 フォーカスアシスタントが有効になっています。

An Ethernet network: ネットワークカメラを イーサネットネットワークに接続する

A modem: ネットワークカメラをモデムに接続 する

An Ethernet network を選択した場合

<u>Network TCP/IP</u>へ進む

A modem を選択した場合

<u>Modem Settings</u>へ進む

Cancel ウィザードを中止

< Back

前ページへ

Next >

次ページへ

ヒント

別売りの AXIS 2191 を接続する場合は、An Ethernet network を選択します。

Network TCP/IP

Installation Wizard - Network TCP/IP			
	with a unique identity for use on the network, and specify the ing properties for your product.		
Manually			
Internet Address:	192.168.70.161		
Subnet Mask:	255.0.0.0		
Default Router:	192.1.1.1		
Host Name:	AxisProduct		
DNS			
Domain Name:	axis.se		
Primary DNS Server:			
Secondary DNS Server:			
Miscellaneous			
Max. Bandwidth usage:	Unlimited MBit/s		

Manually

Internet Address:

ネットワークカメラの IP アドレスを指定

Subnet Mask:

ネットワークのサブネットマスクを指定

Default Router:

デフォルトゲートウェイを指定

Host Name:

ネットワークカメラのホスト名

DNS

Domain Name:

ネットワークカメラの属するドメイン名

Primary DNS Server:

プライマリ DNS サーバを指定

Secondary DNS Server:

セカンダリ DNS サーバを指定

Miscellaneous

Max. Bandwidth usage:

ネットワークで、ネットワークカメラが使用できる帯域幅(0.1メガビット/秒~無制限)を指定

Audioへ進む

Cancel ウィザードを中止 <Back 前ページへ

Next >

次ページへ

注意! このページの設定項目については、ネットワーク管理者に相談の上、適切な値または文字列を設定するようにしてください。

Modem Settings



Use modem to dial out and upload images

モデムを使用して画像のアップロードを行い ます。

Disable incoming calls

外からの呼び出しに対する応答を無効にしま す。

Modem Type

Modem:

リストボックスの一覧から、使用するモデム

Init String:

モデムの初期化時に使用する AT コマンドを 指定。「Default をクリックすると、デフォル トの値を表示

Communications Settings

Baudrate:

モデムに合わせて速度(ボーレート)を指定

Flowcontrol:

フロー制御の方法を選択

Callback

Enable Callback:

コールバックを有効にする

Initiate After:

コールバックが実行される前に何回呼び出 しを行うか設定

Disconnect After:

指定した時間後にコールバックを切断

Installation Wizard - Finishへ進む

Cancel ウィザードを中止

< Back

Next >

次ページへ

モデムの一覧にご使用になっているモデムが含まれていない場合は、「Generic ヒント Modem]を選択してください。ほとんどのモデムは適切な設定を行うことで動作 しますが、AXIS 2110 は以下のモデムに合わせて最適化されています。

前ページへ

- US Robotics Sportster Flash
- 3Com 56k Faxmodem v.90
- Ericsson K56 DTV (V.90)
- Diamond Supra Express 56e PRO

Audio

Installation Wizard - Audio

Are you adding sound support to your Axis network camera using an AXIS 2191 Audio Module?

O Yes

No

Audio Module

別売りのAXIS 2191をネットワークカメラに接続 し、画像とともに音声の送受信を行う場合は、Yes を選択します。

Yes を選択した場合

<u>Audio Mode</u>へ進む

No を選択した場合

Installation Wizard - Finishへ進む

Cancel ウィザードを中止

< Back

前ページへ

Next >

次ページへ

Audio Mode

Installation Wizard - Audio Mode

Audio Mode

Will you be using the Audio Module to Talk, Listen or both?

- Full Duplex (Talk and Listen simultaneously)
- C Half Duplex (Talk and Listen)
- C Simplex Talk
- C Simplex Listen

Max number of clients: 10

Audio Mode

AXIS 2110 に接続されている AXIS 2191 を利用し て、どのモードで音声の送受信を行うか選択しま

Full-duplex:

最初に AXIS 2110 のホームページにアクセスし たコンピュータ(ユーザ)が、AXIS 2191を利用し ているユーザと音声の送受信を行う。2番目以降 に AXIS 2110 のホームページにアクセスしたコ ンピュータは、AXIS 2191 からの音声のみが聞こ える。

Half-duplex:

AXIS 2110 のホームページにアクセスしている コンピュータ(ユーザ)が、AXIS 2191 を利用して いるユーザと交互に音声の送受信を行う。

Half-duplex を選択した場合へ進む

Simplex - Talk:

AXIS 2110 のホームページにアクセスしている コンピュータ(ユーザ)が、AXIS 2191 を利用して いるユーザに対して音声の送信のみを行う。

Half-duplex を選択した場合へ進む

Simplex - Listen:

AXIS 2110 のホームページにアクセスしている コンピュータ(ユーザ)は、AXIS 2191 を利用して いるユーザからの音声のみを受信する。

Clients

AXIS 2191(およびAXIS 2110)に同時にアクセス可 能なユーザ数を設定します。最大10クライアント がアクセス可能です。

Cancel ウィザードを中止

< Back

前ページへ

Next >

次ページへ

注意! AXIS 2191 を使用する上での同時アクセスユーザ数の上限は10クライアントです が、推奨は3~4クライアントまでです。

Installation Wizard - Audio Settings

Make your desired settings for the Half Duplex mode.

Send

Do you want the module to send the sound from the active client to all the other clients?

C Yes

N₀

Push-to-talk

How do you want to use the Push-to-talk button?

- Toggle Press button to talk. Press again to stop sending.
- C Instant Press and hold the button to talk.

Installation Wizard - Audio Settings

Make your desired settings for the Simplex - Talk mode.

Push-to-talk

How do you want to use the Push-to-talk button?

- Toggle Press button to talk. Press again to stop sending.
- C Instant Press and hold the button to talk.

Half-duplex を選択した場合

Send

AXIS 2110 のホームページにアクセスしているあるコンピュータ(ユーザ)の音声を、ホームページにアクセスしている他のコンピュータへ AXIS 2191 を経由して送信(再配信)します。

Push-to-talk

Push-to-talk ボタンの操作方法を選択します。このボタンは、音声モードとして Half-duplex、または Simplex - Talk を選択した時に利用可能です。

Toggle:

ボタンを押すごとに、音声送信の有効・無効が切り替わります。

Instant:

ボタンを押し続けている間、音声を送信することができます。ボタンを放すと、音声は送信されません。

Simplex - Talk を選択した場合

Push-to-talk

Push-to-talk ボタンの操作方法を選択します。このボタンは、音声モードとして Half-duplex、または Simplex - Talk を選択した時に利用可能です。

Toggle:

ボタンを押すごとに、音声送信の有効・無効が切り替わります。

Instant:

ボタンを押し続けている間、音声を送信することができます。ボタンを放すと、音声は送信されません。

| Cancel | ウィザードを中止 | < Back | 前ページへ | Next > | 次ページへ

Installation Wizard - Finish

[Finish] ボタンをクリックし、Installation Wizard を終了します。

| Cancel | ウィザードを中止 | <Back | 前ページへ | Finish | ウィザードを終了

Application Wizard

Welcome Page

AXIS 2110 のホームページを開きます。画面の左側にある [Administration Tools] リンクをクリックします。左側に表示される設定項目の一覧から [Wizards-Application] リンクをクリックすると、ウェルカムページが表示されます。ウィザードを開始するには、[Start>] ボタンをクリックします。 [Disable] をクリックすると、ネットワークカメラに対して行った動作モードの設定を無効にすることができます(詳しくは、33 ページ Operation - Enable 」を参照してください)。

Cancel ウィザードを中止 Disable 無効にする Start > 次ページへ

Continuous Uploading or Alarm

Application Wizard - Continuous Uploading or Alarm

Do you want your application to upload pictures continuously or only when an alarm

My application will:

- © Continuously upload pictures.
- C Upload pictures only when an alarm event occurs.

Continuously upload pictures:

画像を連続してアップロードする場合に選択

Taking Pictures Continuouslyへ進む

Upload pictures only when an alarm event occurs:

アラームイベントが発生した時だけ画像をアップロードする場合に選択

<u>Alarm Pictures</u>へ進む

Cancel ウィザードを中止

< Back │ 前ページへ

Next > り

次ページへ

Taking Pictures Continuously

Application Wizard - Taking Pictures Continuously			
	Always, or Restricted Between specific Start-Stop he period; and define the Picture Image Frequency are taken:		
Primary Time Enabled			
C Restricted between:			
Start: 08 hour 30 min			
Stop: 15 hour 45 min			
☑ Mon ☑ Tue ☑ Wed ☑ Thu ☑ Fri ☐ Sat ☐ Sun			
Primary Image Frequency	Take Pictures		
C Every tenth(s) of sec	regardless of input		
C Every second(s)	C only when input is high		
© Every 1 minute(s)	C only when input is low		
C Every hour(s)			

Primary Time Enabled

Always: 画像を常に撮影

Primary Image Frequency:

Restricted between: 開始時刻、終了時刻、曜日を

指定した範囲で画像を撮影

画像を撮影する間隔を選択、指定します。

Every [] tenth(s) of sec: 1/10 秒単位で保存

Every [] second(s):1 秒単位で保存

Every [] minute(s):1 分単位で保存

Every [] hour(s):1 時間単位で保存

Take Pictures

画像を撮影する条件を選択します。

regardless of input:入力の有無に関係なく撮影 only when input is high: デジタル入力の電圧が

上がった時に撮影

only when input is low:デジタル入力の電圧が 下がった時に撮影

Cancel ウィザードを中止

前ページへ < Back

次ページへ Next >

SMTP を使用した場合の送信間隔は1分以上になります。

• モデムを使用した場合の送信間隔は1分以上になります。

Taking Pictures

Application Wizard - Taking Pictures In practical applications it is often desirable to increase or decrease the image frequency for specific times during the week: enable a Secondary Time window to take images at different frequency to that established for the Primary Time window in the previous dialog: **Note:** The Secondary Time is not programmable, but is exclusively inverse to that specified for the Primary Time; therefore, the image frequency defined here is only active outside of the time period established for Primary Time in the previous dialog. ☐ Secondary Time Enabled Secondary Image Frequency Take Pictures C Every tenth(s) of sec • regardless of input C Every second(s) C only when input is high Every 1 minute(s) C only when input is low C Every hour(s)

Secondary Time Enabled:

チェックがオンの場合、[Primary Time Enabled]で 設定された以外の時間帯に、この画面で指定した 間隔で画像を撮影します。

画像を撮影する間隔を選択、指定します。

Every [] tenth(s) of sec: 1/10 秒単位で保存

Every [] second(s):1 秒単位で保存 Every [] minute(s):1 分単位で保存

Every [] hour(s):1 時間単位で保存

Take Pictures

画像を撮影する条件を選択します。

regardless of input:入力の有無に関係なく撮影 only when input is high: デジタル入力の電圧が

上がった時に撮影

only when input is low:デジタル入力の電圧が 下がった時に撮影

Uploadへ進む

ウィザードを中止 前ページへ 次ページへ Cancel < Back Next >

注意! SMTP を使用した場合の送信間隔は1分以上になります。

モデムを使用した場合の送信間隔は1分以上になります。

Alarm Pictures

Application Wizard - Alarm Pictures			
Choose whether pictures are taken Always or Restricted Between a Primary Time window when an alarm event occurs:			
Primary Time Enabled			
Take pictures unconditionally for every alarm event			
C Take pictures for validated alarm events during the Start-Stop times specified below:			
Start: 08 hour 30 min			
Stop: 15 hour 45 min			
☑ Mon ☑ Tue ☑ Wed ☑ Thu ☑ Fri ☐ Sat ☐ Sun			
Enable Digital Input Alarm Conditioning during the Primary Time, and optionally trigger alarms when the Digital Input is either:			
✓ Rising (0-5V positive-edge)			
☐ Falling (5-0V negative-edge)			

Application Wizard - Alarm Pictures

Enable the conditioning of alarm events outside of the **Primary Time** window and accordingly establish alarm conditioning for a **Secondary Time** window:

Enable Digital Input Alarm Conditioning during the Primary Time, and optionally trigger

Primary Time Enabled:

Take pictures unconditionally for every alarm event:

アラームイベントが発生したら、画像を撮影 Take pictures for validated alarm events during the *Start-Stop* times specified below:

下欄で指定された時間内に有効なアラームイベントが発生したら、画像を撮影。開始時刻、終了時刻、曜日を指定

Rising (0-5V positive-edge):

デジタル入力の電圧が 0V から 5V に遷移した時、アラームを作動させる

Falling (5-0V negative-edge):

デジタル入力の電圧が 5V から 0V に遷移した時、アラームを作動させる

次ページへ

| Cancel | ウィザードを中止 | <Back | 前ページへ

Secondary Time Enabled:

チェックがオンの場合、[Primary Time Enabled] で設定された以外の時間帯に、この画面で指定した条件で画像を撮影します。

Next >

Rising (0-5V positive-edge):

デジタル入力の電圧が 0V から 5V に遷移した時、アラームを作動させる

Falling (5-0V negative-edge):

デジタル入力の電圧が 5V から 0V に遷移した時、アラームを作動させる

_*Upload*へ進む

Cancel ウィザードを中止 <Back | 前ページへ Next> 次ページへ

Upload

Secondary Time Enabled

alarms when the Digital Input is either:

☐ Rising (0-5V positive-edge)

☐ Falling (5-0V negative-edge)

Application Wizard - Upload		
Having chosen to take images during alarm events and established the times for which alarm events are valid, click the appropriate radio buttons to specify the preferred protocol for uploading your picture files:		
Upload Via		
⊙ Network		
C Modem		
Upload Using		
● FTP		
С sмтр		

Upload Via: Upload Using:

アラームバッファに保存された画像のアップ ロード方法、および使用するプロトコルを選択します。

Network - FTP を選択した場合

FTPへ進む

Network - SMTP を選択した場合

<u>SMTP</u>へ進む

Modem を選択した場合

<u>ISP</u>へ進む

| Cancel | ウィザードを中止 | < Back | 前ページへ | Next > | 次ページへ

ヒント 別売の AXIS 2191 を接続する場合は、モデムではお使いいただけませんので Network を 選択します。

ISP

Application Wizard - ISP			
Service Provider	owing dialogs only if you want to transmit images to an Internet (ISP) over a Dial-Up connection using a modem. Complete the fields nection settings to your preferred ISP.		
Select ISP:	Generic		
ISP Settings			
Phone Number:			
User Name:			
Password:			
Connection:	Optimized 60 s		
Redial Attempts	: 5		
Redial Interval:	60 s		

Select ISP:

ISP(Internet Service Provider) 一覧から、利用するISP を選択します。

ISP Settings:

Phone Number:

アクセスポイントの電話番号

User Name:

プロバイダに登録したユーザ名

Password:

プロバイダに登録したパスワード

Connection:

Always open - 常に ISP に接続

Closes after - 指定した時間(秒)だけ ISP に接続

Optimized - 画像が転送された後、自動的に ISP との接続を切断

Redial Attempts:

ISPへの接続を試みる回数を指定

Redial Interval:

接続に失敗し、リトライするまでの間隔、秒冷 指定

Modem - FTP を選択した場合

<u>FTP</u>へ進む

Modem - SMTP を選択した場合

<u>SMTP</u>へ進む

Cancel ウィザードを中止 < Back 次ページへ 前ページへ Next >

注意! Closes after オプションは、指定した時間が経つと画像の転送中でも接続を切断 します。

ヒント ISP の一覧にご利用になっている ISP が含まれていない場合は、[Generic]を選択 してください。

FTP

Application Wizard - FTP Upload			
Specify a Host Name or IP address , and enter an appropriate User Name and Password (the secondary is optional) to transfer image files to a chosen FTP server: Note: Defining your product using a unique IP address is preferable to using a Host Name, as this will avoid unnecessary DNS traffic and is subsequently faster on busy data networks.			
Host			
	Primary	Secondary	
Host Name:			
User Name:			
Password:			
Image File			
Enter the Upload Path and Base File Name , specifying either a Date and Time Suffix extension or a Sequence Number Suffix for the uploaded images:			
Size:	⊙ 320x240	80	
Upload Path:	/ftp/upload/		
Base File Name:	image		
Overwrite			
C Date/time Suffix			
C Sequence Number Suffix Up To Default Maximum			
C Sequence Number Suffix Up To Specified Maximum:			

Host

FTP サーバに画像を転送します。

Host Name: FTP サーバのホスト名

User Name: FTP サーバにログオンするための

ユーザ名

Password:FTP サーバにログオンするためのパ

スワード

Image File:

Size:画像のサイズ(ピクセル)を選択

Upload Path:保存先のパスを入力

Base File Name:画像に付けるファイル名を指定(15文字までの半角英数字を入力することができます。)

注:以下のオプションは、<u>Continuous Uploading or Alarm</u> で「Upload pictures only when an alarm event occurs」を選択した場合には指定できません。

Overwirte: 画像を上書きして保存

Date/time Suffix: [Base File Name]で指定したファイル名の後ろに、日付、時刻を追加

Sequence Number Suffix Up To Default

Maximum:[Base File Name]で指定したファイル名の後ろに、連番を約 20 億まで追加

Sequence Number Suffix Up To Specified Maximum: Base File Name で指定したファ

イル名の後ろに、テキストボックスで指定した値まで連番を追加

Continuously upload pictures を選択した場合

<u>Application Wizard - Finished</u>へ進む

Upload pictures only when an alarm event occurs を選択した場合 <u>Alarm Buffer</u>へ進む

Cancel ウィザードを中止

< Back

前ページへ

Next >

次ページへ

SMTP

Application Wizard - SMTP Upload Configure the AXIS 2110 to send live images to a pre-defined email address, or address list, as an email attachment. Defining the Internet address of your primary and secondary (optional) SMTP Mail server, your email recipient or recipient list, and any subject and/or text strings you wish to include in the email; you can additionally, include a html link to the camera: Mail Server Primary Mail Server: Secondary Mail Server: To Email: From Emails Subject: Image Image generated by an Axi Camera Link

Mail Server

指定先に画像を添付してメールを送信します。

Primary Mail Server: プライマリ SMTP メール サーバの IP アドレスを入力

Secondary Mail Server: セカンダリ SMTP メールサーバの IP アドレスを入力(オプション)

Mail

To Email: 電子メールアドレスを入力(100文字まで)

From Email: 返信アドレスを入力(100 文字まで)

Subject: メールの件名/題名を入力(25文字まで)

Text: メールの本文を入力(100文字まで)

Camera Link:

AXIS 2110 へのリンクをメールに追加

Size:

添付する画像のサイズ(ピクセル)を選択

Continuously upload pictures を選択した場合
Application Wizard - Finishedへ進む

Upload pictures only when an alarm event occurs を選択した場合 <u>Alarm Buffer</u>へ進む

注意!・複数の受信者にメールを同時に送信する場合は、To Email に複数のアドレスを入力します。アドレスごとにコンマ(,)で区切って指定してください。

• Subject および Text には、必ず半角文字を使用してください。

Cancel ウィザードを中止 <Back 前ページへ Next> 次ページへ

Alarm Buffer

Application Wizard - Alarm Buffer
Enable or disable both the Pre and/or Post Alarm buffers and determine how frequently, and how many, images are to be taken both before and after an alarm event.
Pre Alarm Buffer
€ Not used
C Image every tenth(s) of second
C Image every second(s)
Total number of pre alarm images 0
Post Alarm Buffer
C Not used
C Image every tenth(s) of second
Total number of post alarm images 1

Pre Alarm Buffer:

アラームが発生する前の画像を撮影し、ネット ワークカメラ内のバッファに保存します。最大99 枚まで指定可能です。

Not used:保存しない

Image every [] tenth(s) of second:

1/10 秒単位で保存

Image every []second(s):

1秒単位で保存

Total number of pre alarm images:

撮影する画像の合計枚数

Post Alarm Buffer:

アラームが発生した後の画像を撮影し、ネット ワークカメラ内のバッファに保存します。最大99 枚まで指定可能です。

Not used:保存しない

Image every [] tenth(s) of second:

1/10 秒単位で保存

Image every [] second(s):

1秒単位で保存

Total number of post alarm images:

撮影する画像の合計枚数

Cancel ウィザードを中止

< Back

前ページへ

Next >

次ページへ

Application Wizard - Finished

[Finish] ボタンをクリックし、Application Wizard を終了します。

Cancel ウィザードを中止 <Back |

前ページへ

Finish ウィザード終了

Administration Tools Settings

Image - General

Appearance 画像の表示方法を設定します。

Images: Single - 静止画像を表示します。最新の画像を表示するには、Web ブラウザの[更新] ボタンをクリックします。

Motion - ライブ画像を表示します。

注意! Microsoft Internet Explorer を使用する場合、Axis Camera Control がコンピュータにインストールされている必要があります。Internet Explorer で初めて AXIS 2110 にアクセスした際、AXIS 2110 はコンポーネントの確認を行います。インストールを実行するようメッセージが表示された場合は、[はい]をクリックしてインストールを行ってください。その際、ブラウザのセキュリティレベルは「低」に設定しておいてください。また、Windows 2000、XP の場合、Administrator(管理者)の権限で OS にログインしている必要があります。

Resolution: 表示する画像のサイズを指定します。

320x240 - 320 × 240 ピクセルの画像を表示します。被写体によって画像のファイルサイズが変化します。

640x480 - 640 x 480 ピクセルの画像を表示します。被写体によって画像のファイルサイズが変化します。

注意! 画質は使用しているディスプレイによって異なります。ご使用のディスプレイの解像度が低く設定されている場合、AXIS 2110 のウェルカムページや Administration Tools の左側のリンクボタンが欠けて表示されることがあります。ディスプレイの解像度は、最低でも800 x 600 ピクセル以上に設定することをお勧めします。

Rotation: 画像の表示方向を選択します。

Normal - 通常の画像を表示します。

Upside-down - 天地逆さまの画像を表示します。

Tuning 画質を設定します。

Compression: 画像の圧縮率を指定します。高い圧縮率を選択するとファイルサイズは小さくなりますが、画質が低下します。低い圧縮率を選択するとファイルサイズは大きくなりますが、画質が向上します。

例として、右図のような画像(カラーで撮影した場合)のファイルサイズを表に示します。

* 被写体から約 30cm 離れたところから、30W の 照明を当てています。



	ファイルサイズ (KB)				
解像度	最低 (Lowest)	低 (Low)	中 (Medium)	高(High)	最高 (Very High)
640 x 480	250	20	13	8	6
320 x 240	70	8	5	3	2

Brightness: 画像の輝度を0~15の間で設定します。輝度が低いと画像は暗くなり、高いと画像は

明るくなります。デフォルト設定では、8が選択されています。

White Balance: AXIS 2110 はホワイトバランスを調整する機能を備えています。被写体の中から最も

白い部分を自動で検出し、色調整の基準とします。

Automatic - 自動で白を検出し、色調整を行います。ほとんどの環境で自然な色合いを再現します。

Fixed Indoor - 固定色調整。白熱電球(色温度 3200K)を使用した、通常の明るさの室内に適しています。

Fixed Fluorescent - 固定色調整。蛍光灯(色温度 4200 ~ 4700K)の下で使用するのに適しています。

Fixed Outdoor - 固定色調整。日光(色温度 6300K)の下で使用するのに適しています (ただし、CCD に直接日光が入らないようにしてください)。

Hold Current - 現在の色調整の状態を保ったまた [Automatic] を解除し、設定を修正します。

注意! 一般的に、白を全く含まない被写体や白以外の色が全体を占める被写体に対しては、ホワイトバランスが正常に機能しないことがあります。このような環境でネットワークカメラを使用する場合は、固定色調整のモードを選択してホワイトバランスの調整を行ってください。

Color Level: 色調を 0 ~ 15 の間で指定します。0 を指定すると、画像は白黒で表示されます。 「15」を指定すると、最も豊かな色調で画像が表示されます。

注意! 利用できる帯域幅や、ネットワークで画像を配信する際の負荷を考慮して 色調の設定を行ってください。

Heading 画像の上部に、テキストや日付などの情報を表示します。

Text: 表示したいテキストを入力します。

Date: 日付の表示/非表示を選択します。

Time: 時刻の表示 / 非表示を選択します。24 時間形式で表示するには 24h を、AM/PM 形式で表示するには 24h を、AM/PM 形式で表示するには 25h を 25 には 12h を

で表示するには 12h を選択します。

注意! • Text には、必ず半角文字を入力してください(15文字まで)。

 Heading の情報も画像圧縮の対象となります。高い圧縮率を選択すると、 Heading の判読が難しくなります。

Front LED flashes on image display

Flashing Enabled: このオプションを Yes に設定すると、 クライアントが Web ブラウザ上で画像を表示し

ている時にステータスインディケータが点滅します。

Flashing Frequency: ステータスインディケータの点滅する間隔を指定します。

Default viewer for Internet Explorer

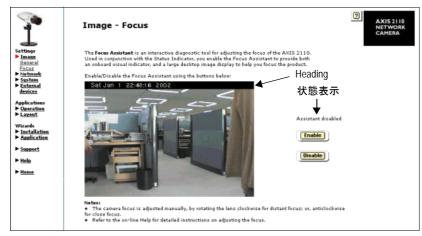
Viewer: Microsoft Internet Explorer を使用している場合、画像を表示する方法を ActiveX または

Java Applet から選択することができます。

「Save] ボタン 「Save] ボタンをクリックして、設定を保存します。

Image - Focus

Heading: [Image-General] ページの [Heading] 欄で設定したテキストが表示されます。



状態表示 Assistant enabled - フォーカスアシスタントが有効

Assistant disabled - フォーカスアシスタントが無効

フォーカスアシスタントを有効にする場合は、「Enable] ボタンを一度だ けクリックします。ピントを合わせた後は必ず[Disable]ボタンをクリッ ク押してフォーカスアシスタントを無効にしてください。

[Enable] ボタン フォーカスアシスタントを有効にする。

[Disable] ボタン フォーカスアシスタントを無効にする。

Network - TCP/IP

Set IP Address Automatically

Enable Bootp UNIX 環境で BOOTP デーモンが動作している場合、デーモンは AXIS 2110 の物理ア

ドレスと一致するエントリを検索します。一致するエントリが見つかった場合、AXIS

2110 に対応する IP アドレスを自動的に設定します。

Enable DHCP DHCP 機能を有効にします。

注意! BOOTP と DHCP のオプションを同時に有効にすることはできません。

Set IP Address Manually

IP Address: ネットワークカメラに未使用の IP アドレスを割り当てます。

Subnet Mask: サブネットマスクを指定します。

Default Router: デフォルトゲートウェイを指定します。

Host Name: ネットワークカメラに適切なホスト名を指定します。

DNS

Domain Name: ネットワークカメラの属するドメイン名を指定します。 Primary DNS Server: プライマリ DNS サーバの IP アドレスを指定します。 Secondary DNS Server: セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを指定します。

> モデム経由で画像のアップロードを行う場合、DNS の設定をしないでくだ 注意!

Miscellaneous

Select Media: ネットワークカメラが使用するネットワークメディアスピードと全二重か半二重かを

設定します。デフォルトでは、適切なネットワークスピードと全二重か半二重かを自

動的に選択する Auto-negotiate が選択されています。

Max Bandwidth: ネットワーク上で、ネットワークカメラが使用できる画像の帯域幅を指定します。画

像の配信に全く制限を設けない場合は、Unlimited を選択します。

HTTP Port Number: ネットワークカメラが受信する HTTP プロトコルのポート番号を指定します。

[Save] ボタン [Save] ボタンをクリックして、設定を保存します。

注意! このページの設定項目については、ネットワーク管理者に相談の上、適切な値または文字列を設定するようにしてください。

Network - SMTP

Mail Server SMTP (Simple Mail Transfer Protocol) は、ネットワーク上のメールサーバに電子メー

ルを送信するのに使用するプロトコルです。事前に指定したメールアドレスに、画像

を添付してメールを送信することができます。

Primary Mail Server: プライマリ SMTP メールサーバの IP アドレスを指定します。

注意! プライマリサーバが利用できない場合、電子メールの送信要求はセカンダ リサーバに送られます。

Secondary Server: セカンダリ SMTP メールサーバの IP アドレスを指定します。プライマリサーバが使用

できない場合に備え、追加で設定することができます。

[Save] ボタン [Save] ボタンをクリックして、設定を保存します。

Network - Notification

DHCPやPPPによって予期せずネットワークカメラのIPアドレスが変更されてしまった場合に、その変更情報を通知することができます。

HTTP HTTP GET リクエストを指定した URL に送信し、リクエストを受け取ったサーバ側に

用意された CGI スクリプトによって情報を処理します。

HTTP: HTTP による通知機能の有効/無効を切り替えます。

URL: 情報を処理する CGI スクリプトへの URL を指定します。

Custom Parameters: オプションパラメータです。ここには URL エンコード化された文字列を入力します。

文字列の最初には、&をつける必要があります。

User Name: CGI スクリプトがパスワードで保護されている場合、ユーザ名を指定します。

Password: CGI スクリプトがパスワードで保護されている場合、パスワードを指定します。

Proxy: URL に記述されているホストに接続する際にプロキシサーバを経由する場合は、プロ

キシサーバの IP アドレスを入力します。

Port: プロキシサーバが利用するポート番号を入力します。

Proxy User: プロキシサーバへの接続にユーザ名が必要な場合は、ユーザ名を指定します。

Pass: プロキシサーバへの接続にパスワードが必要な場合は、パスワードを指定します。

注意! Axis ではこの機能に関するアプリケーションの提供を行っておりません。

SMTP 変更情報を電子メールで送信します。

SMTP: SMTP による通知機能の有効 / 無効を切り替えます。

Recipient: 変更情報を受け取るユーザの電子メールアドレスを入力します。

From: 変更情報を含む電子メールの送信者として指定するメールアドレスを入力します。

Msg Subject: 電子メールの件名として表示されるテキストを入力します。

注意! 半角文字、50文字以内で指定してください。

FTP 変更情報を FTP を経由して送信します。

FTP: FTP による通知機能の有効 / 無効を切り替えます。

Hostname: 利用する FTP サーバの IP アドレス、またはホスト名を入力します。

Upload path: 利用する FTP サーバの保存先へのパスを入力します。

Username: FTP サーバにログオンする際のユーザ名を入力します。

Password: FTP サーバにログオンする際のパスワードを入力します。

Passive mode: このオプションをオンにすると、ネットワークカメラはターゲットの FTP サーバに対

して PASV コマンドを送信し、Passive モードによる接続を確立します。このモードはネットワークカメラと FTP サーバの間にファイアウォールが存在する場合などに使用

してください。

TXT Type: 変更情報ファイルを FTP を利用して転送する場合、ファイルに含まれる情報を以下の

3種類から選択することができます。

Short - 変更された IP アドレス情報 1 行だけを含む。

Extended - IP アドレス情報以外も含む、複数行からなるテキストファイル。

Extended HTML - 含まれる情報の内容は Extended と同じ、ただし HTML タグが追加さ

れる。

TEXT

TXT Field: 変更情報に含めるテキストを入力します。

注意! 半角文字、200文字以内で指定してください。

[Save]ボタン [Save]ボタンをクリックして、設定を保存します。

System - Date and Time

Current Camera Time

Date - 現在の日付を表示します。

Time - 現在の時刻を表示します。

New Camera Time

Time Zone: 基準となるタイムゾーンをリストから選択します。

Automatically adjust for Daylight saving time changes - サマータイムの調整を自動的に行い

ます。

Time Mode: 日付と時間を合わせる方法を選択します。

Synchronize with コンピュータの時刻と、ネットワークカメラの時刻表示を同期します。

computer time Date - 現在の日付を表示します。

Time - 現在の時刻を表示します。

Synchronize with NTP NTP (Network Time Protocol) サーバの時刻と、ネットワークカメラの時刻を同期しま server す。

IP address - 同期する NTP サーバの IP アドレスを入力します。

Set manually 手動で時刻を合わせます。

Date - 手動で日付を合わせます。日付は 2000-01-01、西暦 - 月 - 日の形式で入力してく

ださい。

Time - 手動で時刻を合わせます。時刻は 10:00:00、時:分:秒の形式で入力してください。

[Save]ボタン [Save]ボタンをクリックして、設定を保存してください。

System - Users

Users 登録されたユーザ名のリストが表示されます (最大 20 件まで)。

[Delete] ボタン ユーザを削除します。リストからユーザ名を選択し、[Delete] ボタンをクリックします。

New User ユーザの追加、または登録内容の変更を行います。ユーザ名は、半角文字 14 文字以内

で設定します。

Name: ユーザの追加 - ユーザ名を入力します。[Password] [Verify] および [User Rights] を

設定し、[Add/Change] ボタンをクリックします。

登録内容の変更 - 登録内容を変更したいユーザ名をリストから選択します。[Name] 「User Rights]に既存の設定内容が表示されます。必要に応じて変更を行い、

[Add/Change] ボタンをクリックします。

Password: パスワードを入力します。パスワードは、半角文字 8 文字以内で設定します。

Verify: パスワードを再度入力し、パスワードの確認を行います。

User Rights: ネットワークカメラに対する、ユーザのアクセス権を設定します。

Admin - ユーザの登録や変更、Administration Tools に含まれる各種設定のすべてを行う

ことができます。

Dial-in - モデムを経由して、ネットワークカメラにアクセスできます。

View - ネットワークカメラの画像を見ることができます。

[Save] ボタン [Save] ボタンをクリックして、設定を保存します。

重要! AXIS 2110 は、デフォルトで匿名ユーザアクセスをサポートしています。 つまり、イントラネットまたはインターネット上のユーザが Web ブラウザ を利用して自由に画像にアクセスできるようになっています。 このような オープンなアクセスを制限するには、[System-Users]ウィンドウで View 権限を持つユーザを 1 名登録してください。匿名ユーザアクセスが無効に なります。また、Administration Tools へのアクセスを制限するには、root

用のパスワードを変更してください。

External devices - Selection

Operation Mode

Axis 2191 Audio Module: AXIS 2191 を接続する場合に選択します。

Modem: モデムを接続する場合に選択します。

None: 外部デバイスを接続しない場合に選択します。

[Save] ボタン [Save] ボタンをクリックして、設定を保存します。

External devices - Audio

Audio Mode AXIS 2191 に対して、どのように音声の送受信を行うかを選択します。

Full-duplex: 双方向で音声の送受信を行います。

Half-duplex: 交互に音声の送受信を行います。

Simplex - Talk: AXIS 2191 に対して音声の送信だけを行います。

Simplex - Listen: AXIS 2191 からの音声だけを受信します。

Clients

Max number of clients: AXIS 2191 に同時にアクセスできるクライアント数を指定します。 最大 10 クライアン

トまで同時アクセスが可能です。

Send あるクライアントから送信された音声を、他のクライアントに再配信します。このオ

プションは、Half-duplex を選択した場合に利用することができます。

Push-to-talk Half-duplex、および Simplex-Talk モードを選択した時に利用することができます。

Toggle: ボタンをクリックするごとに、音声送信の有効/無効が切り替わります。

Instant: ボタンを押し続けている間、音声送信が可能です。

[Save]ボタン [Save]ボタンをクリックして、設定を保存します。

Modem - General

Disable incoming calls: 外からの呼び出しに対する応答を無効にします。

Modem Type 使用するモデムの種類を選択します。

Modem: 使用するモデムがリストに含まれていない場合は Generic Modem を選択します。

ダイヤルアップ接続の開始時に、接続されたモデムを初期化するために送信する AT

コマンドを指定します。[Default]ボタンをクリックすると、デフォルトの値を表示し

ます。

Communication Settings

Baud Rate: ボーレートを選択します。画像転送中に回線の状態が低下した場合、AXIS 2110 は設

定値よりも低い転送速度に調節します。

Flow Control: CTS (Control to Send) / RTS (Return to Send) の有効および無効を設定し、ネットワー

クカメラと接続されたモデムを同期します。

Callback [External devices - ISP] ページで設定した ISP にコールバックを行います。

Enable Callback: コールバックの有効 / 無効を切り替えます。

注意! このオプションを選択すると、Disable incoming calls オプションがオフに

設定されます。

Initiate After: 何回呼び出しを行ってからコールバックを実行するか設定します。

Disconnect After: 指定した時間が経過すると、自動的に接続を切断します。

[Save] ボタン [Save] ボタンをクリックして、設定を保存します。

Modem - Advanced

このオプションは日本ではサポートしておりません。

Modem - ISP

Select ISP: 利用する ISP をリストから選択します。

ISP Settings ISP に接続するための情報を入力します。

Phone Number: ISP のアクセスポイントの電話番号を入力します。

User Name: ISP に登録したユーザ名を入力します。

Password: ISP に登録したパスワードを入力します。

Connection: 接続の種類を選択します。Closes after を選択した場合は、テキストボックスに時間を

指定します。

Always Open - 接続が常に保たれています。高速で安定した接続を確立できる場合に使

用してください。

Closes after - 画像が正常に転送された後、指定した時間(秒単位)だけ接続を保ちます。

Optimized - 画像が正常に転送された後、すぐに接続を切断します。

Redial Attempts: タイムアウト (接続の中止)が発生する前に、モデムまたは ISP にネットワークカメ

ラが何回ダイヤルアップを試行するか設定します。

Redial Interval: 接続の再試行を行う間隔(秒単位)を設定します。

[Save]ボタン [Save]ボタンをクリックして、設定を保存してください。

Applications

Operation - Selection

ネットワークカメラの動作モードを選択します。

Sequential Mode 対象のサーバに、指定した間隔で連続して画像をアップロードします。また一定の時

間内だけ、連続して画像をアップロードすることもできます。

Alarm Mode アラームイベントが発生した時に、ネットワークカメラのバッファ内に保存されてい

る画像をアップロードします。電子メールに画像を添付して送信することもできます。

[Save] ボタン [Save] ボタンをクリックして、設定を保存します。

Sequential Operation - Scheduler

画像を撮影する時間帯、頻度のスケジュールを設定します。

重要! [Sequential Operation-Scheduler]ページで設定された内容は、[Save]ボ タンをクリックするとネットワークカメラのメモリに保存されます。 Scheduler を動作させるためには、[Operation-Selection]ページのオプ ションから Sequential Mode を選択しておく必要があります。

Primary Time

Always - 一定の間隔で画像を撮影します。

Restricted between - 以下に指定した時間帯だけ、画像を撮影します。

Start - 開始時間を設定 hour: 時間 min: 分

Stop - 終了時間を設定 hour: 時間 min: 分

Mon_Tue_Wed_Thu_Fri_Sat_Sun - 画像を撮影する曜日を指定します。

Primary Image Frequency ネットワークカメラ内に画像を保存する頻度を指定します。

Every [] tenth(s) of sec - 1/10 秒単位で保存します。

Every[]second(s)-1 秒単位で保存します。

Every [] minute(s) - 1 分単位で保存します。

Every [] hour(s) - 1 時間単位で保存します。

注意! • SMTP を使用した場合の送信時間は1分以上になります。

モデムを使用した場合の送信間隔は1分以上になります。

Take Pictures デジタル入力がいずれかの条件を満たした場合、画像を撮影します。

regardless of input - デジタル入力の有無に関わらず、画像を撮影

only when input is high - デジタル入力の電圧が上がった時に、画像を撮影

only when input is low - デジタル入力の電圧が下がった時に、画像を撮影

重要! [Primary Time]の[Primary Image Frequency]で設定された時間の前に ここで指定した条件が満たされている時だけ画像が撮影されます。

Secondary Time このチェックボックスをオンにすると、[Primary Time Enabled] で設定した以外の時 Enabled 間帯に、以下の条件で画像を撮影します。

Secondary Image

ネットワークカメラ内に画像を保存する頻度を指定します。

Frequency

Every [] tenth(s) of sec - 1/10 秒単位で保存

Every [] second(s) - 1 秒単位で保存

Every [] minute(s) - 1 分単位で保存

Every [] hour(s) - 1 時間単位で保存

注意! • SMTP を使用した場合の送信時間は1分以上になります。

• モデムを使用した場合の送信間隔は1分以上になります

Take Pictures デジタル入力がいずれかの条件を満たした場合、画像を撮影します。

regardless of input - デジタル入力の有無に関わらず、画像を撮影

only when input is high - デジタル入力の電圧が上がった時に、画像を撮影

only when input is low - デジタル入力の電圧が下がった時に、画像を撮影

重要! [Secondary Time Enabled]の[Secondary Image Frequency]で設定され た時間の前にここで指定した条件が満たされている時だけ画像が撮影さ れます。

[Save] ボタン [Save] ボタンをクリックして、設定を保存します。

Alarm Operation - Scheduler

アラーム画像を撮影する時間帯、頻度のスケジュールを設定します。

重要! [Alarm Operation-Scheduler]ページで設定された内容は、[Save]ボタン をクリックするとネットワークカメラのメモリに保存されます。 Scheduler を動作させるには、[Operation-Selection]ページのオプション から Alarm Mode を選択しておく必要があります。

Primary Time

Always - 一定の間隔で画像を撮影します。

Restricted between - 以下に指定した時間帯だけ、画像を撮影します。開始時間と終了時 間を設定します。

Start - 開始時間を設定 hour: 時間 min: 分

Stop - 終了時間を設定 hour: 時間 min: 分

Mon_Tue_Wed_Thu_Fri_Sat_Sun - 画像を撮影する曜日を指定します。

Trigger alarm event when

input is rising - このチェックボックスをオンにすると、デジタル入力の電圧が上がった 時にアラームイベントを発生させる。

input is falling - このチェックボックスをオンにすると、デジタル入力の電圧が下がった 時にアラームイベントを発生させる。

Secondary Time Enabled このチェックボックスをオンにすると、「Primary Time Enabled] で設定した以外の時間 帯に、以下の条件で画像を撮影します。

Trigger alarm event when

input is rising - このチェックボックスをオンにすると、 デジタル入力の電圧が上がった 時にアラームイベントを発生させる。

input is falling - このチェックボックスをオンにすると、デジタル入力の電圧が下がった 時にアラームイベントを発生させる。

[Save] ボタン [Save] ボタンをクリックして、設定を保存します。

Sequential Operation - Upload

「Operation-Selection」ページで Sequential Mode を選択し、画像をどのように撮影して ネットワークカメラのメモリに保存するか設定したら、最後に画像をアップロードす るための設定を行います。

Upload Via

Network ネットワーク経由で画像をアップロードします。

Modem モデム経由で画像をアップロードします。

注意! AXIS 2191 使用時はモデムでの接続はできません。

Upload Using

FTP このオプションを選択すると、指定した FTP サーバに画像をアップロードします。

このオプションを選択すると、指定したメールアドレスに画像を添付した電子メール を送信します。

FTP を選択した場合

Remote Host Primary、および Secondary (オプション)を指定します。Secondary は、Primary で指定

した FTP サーバに画像が転送できなかった時に利用されます。

Host Name: 画像を転送する FTP サーバのホスト名、または IP アドレスを指定します。

User Name: 画像を転送し、保存したい FTP サーバにログオンする時のユーザ名を指定します。

Password: 画像を保存したい FTP サーバにログオンする時のパスワードを指定します。

Detailed FTP Setting for Advanced User

Primary、および Secondary (オプション)を指定します。

通常、ネットワークカメラは FTP サーバに対してデータコネクションを確立するよう Use Passive Mode:

要求します。このチェックボックスをオンにすると、PASV コマンドが FTP サーバに 発行され、Passive モードによる接続が確立されます。これにより、ネットワークカメ ラは対象となる FTP サーバに対し、FTP のコントロールコネクションとデータコネク ションを両方とも行うことができます。この機能は、ネットワークカメラと FTP サー

バの間にファイアウォールが設置されている場合などに便利です。

Ftp Port Number: アップロードに使用する FTP のポート番号を指定します。デフォルト値は、「21」です。

Image File

Size アップロードする画像のサイズを選択します。

Upload Path 画像をアップロードするフォルダへのパスを入力します。

Base File Name: 画像に付けるファイル名を入力します。以下から、ファイルの命名方法を選択します。

Overwrite - 画像は、常に同じファイル名で上書きされます。

Date/time Suffix: - [Base File Name] で指定されたファイル名に日付と時刻情報を追加し て、ファイル名 _ 年月日 _ 時分秒 .jpg の形式にします。

例: filename 000101 240000.jpg

Sequence Number Suffix Up To Default Maximum - [Base File Name] で指定されたファイル

名に、約20億までの連番を追加します。

Sequence Number Suffix Up To Specified Maximum: - [Base File Name] で指定されたファイ ル名に、連番を追加します。テキストボックスに値を設定すると、設定した値 に番号が達した後、ネットワークカメラのイメージバッファをクリアし、さら に番号をリセットして連番を振りなおします。

SMTP を選択した場合

Mail Server

Primary Mail Server: プライマリ SMTP メールサーバの IP アドレスを指定します。

注意! プライマリサーバが利用できない場合、電子メールの送信要求はセカンダリサーバに送られます。

Secondary Server: セカンダリ SMTP メールサーバの IP アドレスを指定します。プライマリサーバが使用

できない場合に備え、追加で設定することができます。

Mail

To Email: 画像ファイルを添付した電子メールの送信先のアドレス、またはアドレスリストを指

定します。

From Email: 画像ファイルを添付した電子メールの、返信先のアドレスを指定します。

Subject: 電子メールの件名/題名を入力します。

Text in Mail Body: 電子メールの本文を入力します。

Include Camera Link in このチェックボックスをオンにすると、ネットワークカメラへのリンクをメッセージ

Body: に含めることができます。

注意! • 複数の受信者にメールを同時に送信する場合は、To Email に複数のアドレスを入力します。アドレスごとにコンマ(,)で区切って指定

してください。

• Subject および Text には、必ず半角文字を入力してください。

Image size: 添付する画像のサイズを選択します。

[Save] ボタン [Save] ボタンをクリックして、設定を保存します。

Alarm Operation - Upload

[Operation-Selection] ページで Alarm Mode を選択し、画像をどのように撮影してネッ トワークカメラのメモリに保存するか設定したら、最後に画像を送信するための設定 を行います。

Upload Via

Network ネットワーク経由で画像をアップロードします。

Modem モデム経由で画像をアップロードします。

Upload Using

FTP このオプションを選択すると、指定した FTP サーバに画像をアップロードします。

SMTP このオプションを選択すると、指定したメールアドレスに画像を添付した電子メール を送信します。

Pre-Alarm Buffer

Not used - プリアラーム画像を送信しない場合、選択します。

Image every [] tenth(s) of second - 1/10 秒単位の間隔で画像を送信します。間隔を数値 で指定します。

Image every [] second(s) - 1 秒単位の間隔で画像を送信します。間隔を数値で指定しま

Total number of pre-alarm images - 合計で何枚のプリアラーム画像を送信するか指定しま

Post-Alarm Buffer

Not used - ポストアラーム画像を送信しない場合、選択します。

| Image every [] tenth(s) of seconds - 1/10 秒単位の間隔で画像を送信します。間隔を数値 で指定します。

Image every [] second(s) - 1 秒単位の間隔で画像を送信します。間隔を数値で指定しま

Total number of post-alarm images - 合計で何枚のポストアラーム画像を送信するか指定 します。最後のポストアラーム画像が撮影された後、指定した枚数のポストア ラーム画像が送信されます。

FTP を選択した場合

Remote Host Primary、および Secondary (オプション)を指定します。Secondary は、Primary で指定 した FTP サーバに画像が転送できなかった時に利用されます。

Host Name 画像を転送する FTP サーバのホスト名、または IP アドレスを指定します。

画像を転送し、保存したい FTP サーバにログオンする時のユーザ名を指定します。 User Name

Password 画像を保存したい FTP サーバにログオンする時のパスワードを指定します。

Detailed FTP Setting for Advanced User

Primary、および Secondary (オプション)を指定します。

Use Passive Mode 通常、ネットワークカメラは FTP サーバに対してデータコネクションを確立するよう

要求します。このチェックボックスをオンにすると、PASV コマンドが FTP サーバに 発行され、Passive モードによる接続が確立されます。これにより、ネットワークカメ ラは対象となる FTP サーバに対し、FTP のコントロールコネクションとデータコネク ションを両方とも行うことができます。この機能は、ネットワークカメラと FTP サー

バの間にファイアウォールが設置されている場合などに便利です。

Ftp Port Number: アップロードに使用する FTP のポート番号を指定します。デフォルト値は、「21」です。

Image File

Size アップロードする画像のサイズを選択します。

Upload Path 画像をアップロードするフォルダへのパスを入力します。

Base File Name: 画像に付けるファイル名を入力します。

SMTP を選択した場合

Mail Server

Primary Mail Server: プライマリ SMTP メールサーバの IP アドレスを指定します。

注意! プライマリサーバが利用できない場合、電子メールの送信要求はセカンダリサーバに送られます。

Secondary Server: セカンダリ SMTP メールサーバの IP アドレスを指定します。プライマリサーバが使用

できない場合に備え、追加で設定することができます。

Mail

To Email: 画像ファイルを添付した電子メールの送信先のアドレス、またはアドレスリストを指

定します。

From Email: 画像ファイルを添付した電子メールの、返信先のアドレスを指定します。

Subject: 電子メールの件名/題名を入力します。

Text in Mail Body: 電子メールの本文を入力します。

Include Camera Link in このチェックボックスをオンにすると、ネットワークカメラへのリンクをメッセージ

Body: に含めることができます。

注意! ・ 複数の受信者にメールを同時に送信する場合は、To Email に複数のアドレスを入力します。アドレスごとに(,)で区切って指定してください。

• Subject および Text には、必ず半角文字を入力してください。

Image size: メールに添付する画像のサイズを選択します。

[Save] ボタン [Save] ボタンをクリックして、設定を保存します。

Operation - Enable

ネットワークカメラに対して行った動作モードの設定は、このページを利用して有効/無効の切り替えを行うことができます。既に行った設定に対して変更を加えた場合は、一度[Disable]をクリックして動作モードを無効にしてから、[Enable]をクリックして再開ください。[Enable/Disable]ボタンの上に Application is enabled と表示されている場合は、動作モードが有効になっています。

[Enable] ボタン [Application - Operation] を利用して行った動作モードの設定を有効にします。

[**Disable**] **ボタン** [Application - Operation] を利用して行った動作モードの設定を無効にします。

Layout - General

Enable Personal Settings: ネットワークカメラのホームページのレイアウトを変更するには、このチェックボッ クスをオンにします。

Personal Settings 各項目の左側にあるチェックボックスをオンにすると、ホームページに設定が反映さ れます。ユーザ独自の設定を有効にするには右側のオプションボタンで「Own]をク リックし、値を選択または入力します。

Background Color: 背景色を選択します。リストボックスから背景に使用する色を選択

Text Color: 文字色を選択します。リストボックスから文字に使用する色を選択します。

Background Picture: 背景に使用する画像を指定します。背景に使用する画像を、URL で 指定します。

Title: 画像の上に表示するタイトル文字を入力します。 画像のタイトル文字を半角文字 100文字までで入力します。

Logo: 表示するロゴ (JPEG または GIF) を指定します。ロゴに使用する画像を、URL で指定します。

Logo Link: ホームページ上のロゴから別のサイトへのリンクを張ることができます。 リ ンク先の URL を指定します。

Description: 画像の下に表示する説明文を半角文字 100 文字までで入力します。

Digital Output: ホームページ上でデジタル出力のステータスを管理します。[Text] フィー ルドに入力した文字はボタンの上に表示されます。[Buttons]フィールドに入力 した文字はボタン上に表示されます。

Show Admin Button: ホームページに [Admin] ボタンを表示します。

- 注意! Title および Description は、半角文字 100 文字以内で指定してください。
 - Show Admin Button のチェックをオフにすると、ネットワークカメラのホー ムページから Administration Tools にアクセスできなくなります。このような 場合は、Web ブラウザの「アドレス] フィールドに以下のアドレスを入力し て Administration Tools にアクセスしてください。

例:http://*ネットワークカメラのIPアドレスまたはホスト名*/admin/admin.shtml

[Preview]ボタン [Preview]ボタンをクリックすると、[Own]を選択して変更した結果を画面で確認す ることができます。

「Save] ボタン 「Save] ボタンをクリックして、設定の変更を保存します。

Wizards

Installation

Installation Wizard を起動します。

Application

Application Wizard を起動します。

Support - General

Troubleshoot and Upgrade

AXIS Online Services

この内容は英語で提供されます。 トラブルシューティング、ファーム ウェアの更新など、最新の情報を得る には Axis のホームページへアクセスし てください。 http://www.axiscom.co.jp/

この内容は英語で提供されます。 製品についての情報は、Axis のホーム ページで入手することができます。 http://www.axiscom.co.jp/

Server Report

Contact Information

ネットワークカメラのログファイルを 表示します。ネットワークカメラにイ ンストールされているファームウェア のバージョンが表示されます。 この内容は英語で提供されます。

Support - Release Notes

ファームウェアのリリースノートが表示されます。

Support - Parameters

パラメータリストが表示されます。

Support - Log File

ログファイルが表示されます。

Support - Restart/Reset

[Restart] ボタン ネットワークカメラを再起動します。

注意! ネットワークカメラを再起動すると、ログが初期化されます。

[Factory Default] 工場出荷時のデフォルト設定に戻します。 **ボタン**

Support - About

この内容は英語で提供されます。

Help

英語版のオンラインヘルプを表示します。

Home

ネットワークカメラのホームページを表示します。

* 補足資料に記載のプログラム、規格などの商品名、および製品名は一般的に各社の 登録商標または商標です。

AXIS 2110 ネットワークカメラユーザーズマニュアル 第 1 版 **補足資料** 2003 年 4 月発行 Copyright © アクシスコミュニケーションズ株式会社、2003 CA-023